

## 株式会社ビジョンテック

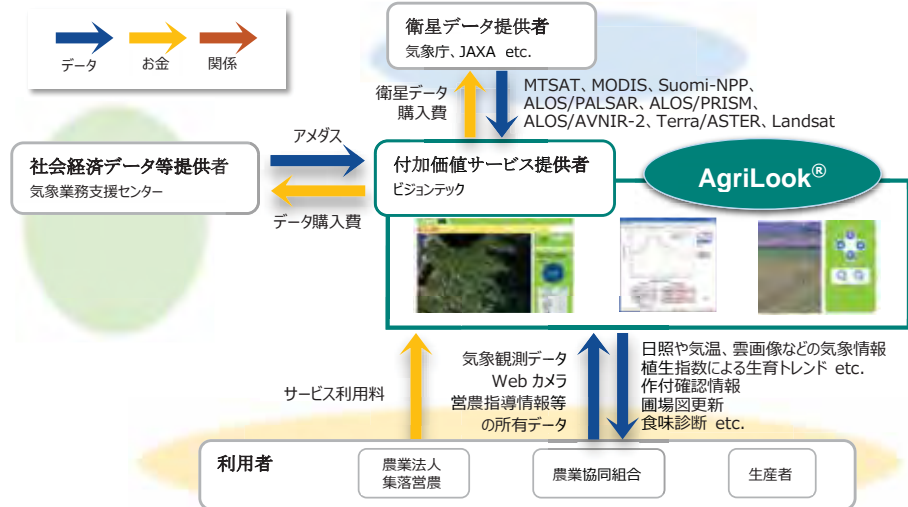
### 成功のポイント

- 安価な衛星データを複合利用することにより、センサの特徴を活かした情報を圃場毎に抽出でき、かつ栽培期間を通して、継続的に高頻度・低コストで情報を提供するサービスとした。
- タブレット、スマートフォンなどでいつでもどこでもサービスを利用できるようにした。その結果、作物の生育状況が圃場で直接確認できるようになり、サービスの有効性を効果的にアピールすることにつながった。
- 気象観測情報、営農指導情報、栽培履歴データベースなど豊富で質の高い情報と衛星データを一元的に閲覧、管理できるようにし、利用者の利便性を高めた。

### ビジネスの仕組み

#### 利用者やパートナーとの関係

農業協同組合、農業法人、集落営農等の利用者からのサービス利用料を収益とする。また、利用者は、特殊なソフトウェアやハードウェアを使用せず、Web ブラウザで情報が得られるため、機械設備などの投資や保守、あるいは特別な要員確保などのランニングコストの負担がなく、低コストで継続してサービスが利用できる。



#### 波及効果

- 今まで現地で把握していた情報の空間情報化と農業（水稲）生産のための ICT 化により、農業従事者、特に高齢者への省力化や軽労化が図られる。
- 精密農業や大規模農業の拡充により農業収益の増加に寄与する。
- 今後は需要の大きい他の作物（小麦、大豆など）への適用が期待される。
- 基本システムを改良せず、地域特性に合ったパラメータを設定するだけで全国各地での利用が可能である。

※「AgriLook アグリルック」は株式会社ビジョンテックの登録商標です。（登録第 5547891 号）

## ArcGIS Online & ArcGIS Marketplace

### 衛星画像・GIS 共通のクラウドサービスとネット市場

#### ○ アピールポイント

- スマートフォン等で使われているアプリ「Google Play」や「App Store」と同じ感覚で、衛星データや画像アプリを手軽に入手できる仕組みを作った。
- 多くのユーザが利用する GIS サービスに衛星データを容易に入手できる仕組みを設けたことで、今後の衛星データ販売拡大に貢献する。

#### サービスの概要

ArcGIS Online は、データプロバイダが提供する背景図や主題図等の地理情報の検索、利用、共有、管理が可能なクラウド型 GIS サービスである。背景画像として全世界の主要地域は QuickBird、WorldView-1、2 衛星の画像が、米本土と欧州はさらに航空写真が使うことができ、Landsat-1~8 の画像の場合は全球から任意の範囲を切り出し、解析に利用することが可能である。利用者は、スマートフォン、タブレットなどで利用できる。また、ArcGIS Marketplace を利用すれば、衛星データや画像アプリを入手でき、ArcGIS Online 上で利用することができる。



#### リモートセンシングデータの活用方法

ArcGIS Online では、背景図として高分解能の衛星画像が利用できるため、様々な縮尺の地図作成に利用できる。また、ArcGIS Marketplace では、各種衛星画像を簡単に入手することができる。

## ESRI ジャパン株式会社

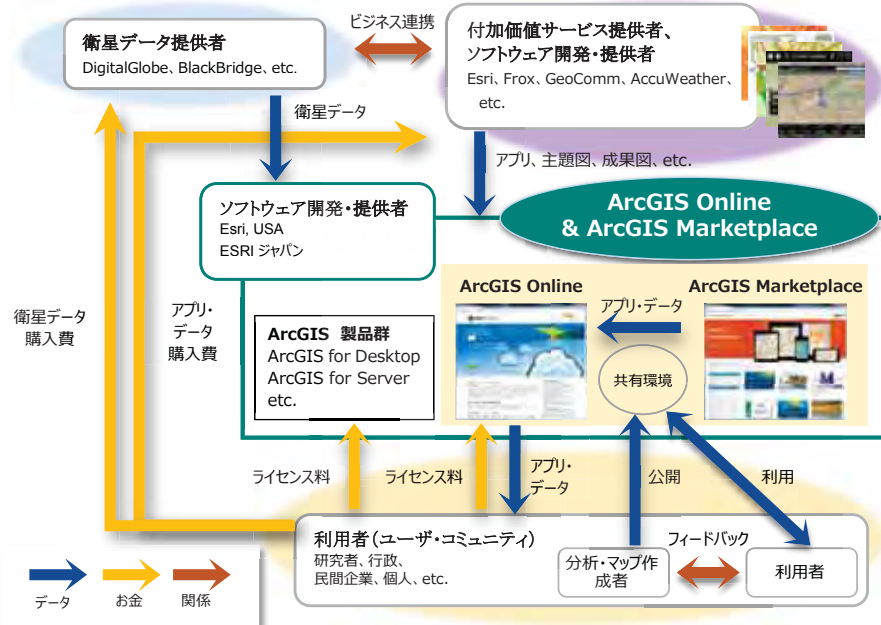
### 成功のポイント

- 全世界の GIS ユーザ・コミュニティに対し、衛星データと接する機会を増やし利用者の拡大につなげる仕組みを作った。
- GIS ソフトウェア提供者として世界的に有名な米国 Esri 社のブランド力を活かすことによって、データの品質やアプリの動作に対する利用者の信頼を得ている。

### ビジネスの仕組み

#### 利用者やパートナーとの関係

データプロバイダやアプリプロバイダは、利用者が ArcGIS Online や ArcGIS Marketplace を介してデータやアプリを購入することで収益を得ている。一方、米国 Esri 社はプロバイダに無償で商売の場を提供し、利用者がデータやアプリの有効利用を目的として ArcGIS Online や ArcGIS 製品群を購入することで、ライセンス料を得ている。



#### 波及効果

- GIS ユーザが衛星データと接する機会を増やすことにより、衛星データ販売数の増加につながることが期待される。
- 衛星データ市場と巨大な GIS 市場の協働、データプロバイダとアプリプロバイダの連携による付加価値サービスなど、新しいビジネスの創出が期待できる。
- 無償/有償の衛星データや画像アプリを探す人にとって ArcGIS Marketplace が必見のサイトになるにつれ、更に多くの良質なデータやアプリが市場に現れることが期待できる。

※「ArcGIS」は米国 Esri 社の登録商標です。

### 国内事例 3

## BizXaaS® MaP (ビズエクサース・マップ)

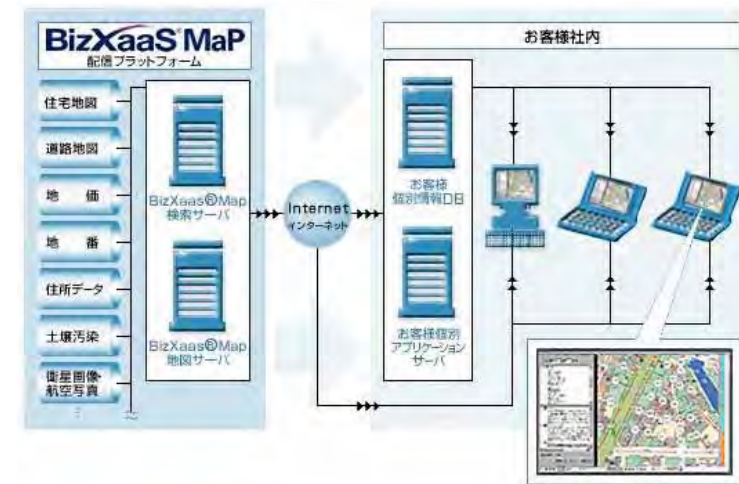
### 位置情報コンテンツと業務アプリケーションを連携した新しいクラウドソリューション

#### ○ アピールポイント

- 行政や企業の利用ニーズが高い住宅地図を柱とするサービスの中に ALOS 衛星のデータで作られた「だいちマップ」をコンテンツとして加えることで、これまで衛星データにあまり触れることのなかった人々への効果的なアピールに成功している。

#### サービスの概要

住宅地図と「だいちマップ」をコンテンツとして提供する国内唯一のクラウド型サービスである。顧客業務に合わせて住宅地図、地価情報、地域特性データなどの多彩なコンテンツ、及び物件管理、営業支援、エリアマーケティング、保守・点検管理や配送管理などの各種アプリケーションをネットワーク配信する。スマートフォン、タブレットにも対応し、収益向上に向けた顧客業務の改革を支援する。



#### リモートセンシングデータの活用方法

住宅地図、地価情報、地域特性データなどの他、背景画像として自社製品の「だいちマップ」を始め IKONOS、QuickBird、WorldView-1、2 等の各種衛星データを配信している。